

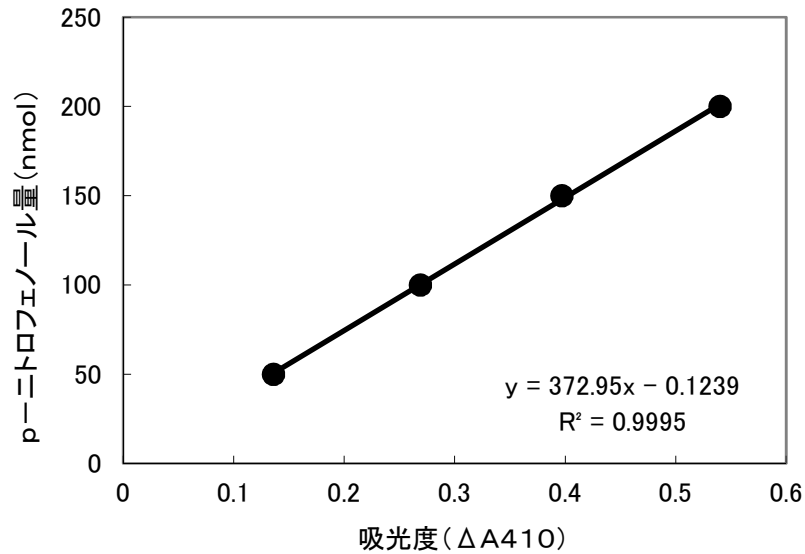
酸性フォスファターゼ活性の測定

p-ニトロフェノール検量線

青色のセルに吸光度を入力する

試験官内に含まれるp-ニトロフェノール量 (nmol)	50	100	150	200	T	E	S
吸光度	0.136	0.269	0.397	0.54	0.179	0.003	0.032
試験官内に含まれるp-ニトロフェノール量 (nmol)	50	100	150	200	E	T	S

計算式
=LOG(1/透過度)



《1》 酵素反応により生成したp-ニトロフェノール量の計算
ここに標準曲線の傾きを代入 **372.95**
 $T - (E + S) = 0.144$
p-ニトロフェノール量 = $0.144 \times$ 標準曲線の傾きより
= **53.705** nmol

《2》 魚肉1gが1分間に生成するp-ニトロフェノール量(酵素活性)の計算
酵素活性 = $P(\text{nmol}) \times$ 酵素液調製時の全容 (ml) / 秤取組織量 (g)
/ 0.2 (ml) / 反応時間 (分)
秤取組織量を代入 **5.013** g
酵素活性 = **357.1035** nmol/(g·min)